

中学地理	世界から見た日本のすがた③	年組番	1問 5点
資源・農林水産業		名前	／100

①	せきゆ 石油	(ペルシャ) 湾を中心とする (西) アジアが最大の産出地である鉱物資源
②	シェールガス	(アメリカ) で採取可能になった、頁岩(けつがん)とよばれる堆積岩の層から採取される (天然ガス)
③	ちきゅうおんだんか 地球温暖化	(化石燃料) の使用によって出る二酸化炭素などの (温室効果ガス) が原因で、地球の平均気温が上昇すること
④	さいせいかのう 再生可能エネルギー	つぎることのない (太陽光) や (風力) などを利用してつくられるエネルギー
⑤	じぞくかのう 持続可能な社会	(現代) の世代の幸福と、(将来) の世代の幸福が両立できる社会
⑥	すいりよくはつでん 水力発電	(ダム) などにためた水を利用する発電方法
⑦	かりよくはつでん 火力発電	石油、(石炭)、天然ガスなどを燃料とする発電方法
⑧	げんしりよくはつでん 原子力発電	(ウラン) を燃料とする発電方法
⑨	リサイクル	使い終わったものを、再び (資源) に戻して使用すること
⑩	きんこうのうぎよう 近郊農業	(大消費地) である (都市) の (近く) でおこなう農業
⑪	そくせいさいばい 促成栽培	高知平野や宮崎平野などで、(温暖) な気候を利用し、収穫期を (早める) 栽培方法
⑫	よくせいさいばい 抑制栽培	長野県や群馬県などで、(冷涼) な気候を利用し、収穫期を (遅くする) 栽培方法
⑬	しせつえんげいのうぎよう 施設園芸農業	(温室) や (ビニールハウス) などを用いて、野菜や果樹などを育てる農業
⑭	しょくりようじきゅうりつ 食料自給率	国民が消費する (食料) を、(国内生産) でまかなっている割合
⑮	ちさんちしょう 地産地消	(地元) でつくった作物を (地元) で (消費) すること
⑯	ばうえきじゆうか 貿易自由化	輸入品にかかる (関税) や輸入量の制限をなくすなどして、市場を開放すること
⑰	ようしよくぎぎよう 養殖漁業	卵からふ化させた稚魚を、大きくなるまで水槽などで (人工) 的に (育てる) 漁業
⑱	さいばいぎぎよう 栽培漁業	卵からふ化させた稚魚を、自然の川や海に (放流) し、(成長) してから漁獲する漁業
⑲	こうふぼんち 甲府盆地	(ぶどう) や (もも) の生産がさかんな盆地
⑳	すぎ	(秋田) 県で生産が盛んな樹木